

まつかぜ

第41号 2017年(平成29年) 3月



2月19日に落成式を迎えた新自治会館

松風台自治会

新自治会館の完成に寄せて

会長 関原 明

まず建設準備委員会ならびに建設実行委員会の飽くなき努力に驚嘆しました。あれよあれよという裡に、松風台新自治会館が皆様の眼前にその姿を現しました。例え一期一会の出会いとは言え、暫しの間、委員会の人々は献身的に仲睦まじく仕事をしました。また松風台自治会員の中には沢山の専門家がおられたことも幸いしました。

さてこれから先どんな方々が訪れ、利用されることでしょう。こちらとしてもとても楽しみです。

2017年度の自治会活動がやがて始まりますが、今度は夏祭りも行われますので自治会館を拠点としてより効率的な運用が期待できるのではないのでしょうか。

最後に、自治会長として皆様に微に入り細に渡り指導して頂いたこと、本当に有難うございました。

一年を振り返って

副会長 三輪 裕基子

松風台に住んで三回目の班長が回ってきました。年齢から、この次は出来ないだろうと考え、敢えて「副会長」のお役を務めることになりました。副会長の仕事とは、「会長を補佐する」という漠然としたもので、この一年間、本当に補佐役として十分に働けたかは甚だ心配です。

唯一「お役に立てたかな」と思われるのは、民生委員の交代に当たり、留任される山口正美さんにアドバイスを頂きながら、松尾守人さん、立花京子さんをお願いしましたところ、お二人とも快くお受け頂き、松風台では欠員が出なかったことでしょうか。

退任された伊藤和子さん、三浦康子さん、長い間お疲れ様でした。山口さん、松尾さん、立花さん、これからの三年間を宜しくお願い致します。

副会長 原田 眞弥

早いもので春の気配とともに、自治会役員の任も後わずかとなりました。

この一年、本当に色々な経験をさせていただきました。中でも新自治会館竣工に立ち会えた事は、とても貴重な出来事でした。そして何よりこの一年を共に支えあつて来た班長さん始め役員の方々との出会いは、自身の宝物となりました。何か一つでもお役に立てていれば幸いです。一年間お世話になりました。

最後に、どうぞ新しく生まれ変わった自治会館に一度いらして下さい。

事務局長 小倉 慶一郎

2016年度の自治会事務局長の任務もあと僅かとなりましたが、役員及び班長の皆様のご協力のお陰で当初掲げた活動目標をほぼ達成出来そうです。本当に有難うございました。

2016年度の自治会の事業計画で最重要案件は“自治会館建て替え”でした。新自治会館の完成まで諸問題もありましたが、建設実行委員会の真山委員長、また手島事務局長のご指導の下、当自治会も建設の為の引っ越し作業・地鎮祭・上棟式・落成式等に参画し、予定どおり念願の新自治会館の竣工に至りました。

今後、新自治会館を自治会員皆様の“第2の我が家”“松風台の社交場”と考え、老若男女色々な行事に参画して最大限にご利用頂き、会員相互の親睦を深めて行って欲しいものです。

また自治会活動で自治会員・地域の皆様と交流し、いろいろ勉強になりました。

最近松風台も国土交通省住宅生産振興財団による「住まいのまちなみ賞」をいただき、ますます地域の活動もこれから忙しくなることが予想されます。

2017年度の新役員・班長の皆様には、“ここは、ふるさと松風台”を念頭に、新しい自治会活動にご活躍されることを祈念いたします。

一年間有難うございました。

総務書記 小林 美咲子

長かったのか短かったのか…密度の濃い1年でした。2016年度は自治会館建て替え決定と共にスタート。各団体の保管物調査・仮会館への引越・地鎮祭・棟上げ・竣工・落成式・新自治会館への引越……初めてのことばかりでマニュアルもなく、日々意見を出し合い手探りで進めてきました。

天候にも恵まれ、また関係者の方々のご尽力により無事に竣工の日を迎えた喜びは一生忘れないでしょう。子どもから大人まで笑顔あふれる交流の場として利用していただきたいと思います。

建設委員会・湘北地区社協・自治会連合会にも参加させていただき、たくさんの方々に出会い学ばせていただきました。引越など皆様のご協力にもあらためて感謝申し上げます。

1年間本当にありがとうございました。

会計1 坂井 栄子

今年度は、自治会館建替があつて、そちらの会計もすることになり、何かとバタバタした一年でした。2度の引越・新自治会館の落成式とありましたが、天気にも恵まれ無事終了して良かったなと思います。

役員・班長・建設実行委員会・諸団体の皆さま、ご協力いただきまして誠にありがとうございました。

今後、役員の仕事がもう少し減っていくことを望みます。



監事 高辻 智子

思いがけず引き受けることになった監事の任期も、あと一か月で終わろうとしています。

力不足で至らない点ばかりでしたが、様々な貴重な経験をさせていただき感謝しています。

自治会活動にこんなにも多くの方々が関わり、善意や支えでなりたっていることを知り驚きました。たくさんの方たちとの出会いを通して、地域のつながりの大切さを知る機会にもなりました。

一年間楽しかったです。ありがとうございました。

文化広報部長 林 伝雄

旧自治会館での最後の総会に始まり、仮自治会館への引越、二十数年振りの香川地区体育大会への参加と準優勝、香川自治会館をお借りしての会議、落成式の準備と式典参加、真新しい自治会館での会議、更に自治会広報紙「まつかぜ」、湘北地区社協広報紙「湘北」の発行と、二度とできないであろう貴重な経験をさせていただきました。

任期も残すところあとひと月、何とかここまで漕ぎ着けることができたのも、偏に役員の方々を始めとする自治会関係者皆さんのお力添えがあったからこそと、心より感謝しています。

その過程での多くの方々との出会いは、これからの人生に大きな財産となり、松風台での生活をより豊かにしてくれるものと期待しています。

引っ越しも落成式も最高の好天に恵まれ、まちづくりの吉報も届くというフォローの風が吹いてくれました。これも皆さんのご支援のお陰と、改めて感謝申し上げます。

会館運営部 鳥屋 和子

会館運営の仕事を何も知らないでスタートしましたが、間もなく会館建て替えの話を聞き、大変な役を引き受けたとの思いが、頭の中から消えることがありませんでした。でも役員さんや、建設委員の方々、部員さん、アルバイトの皆さんに支えていただき、何とか今日まで来ることが出来ました。

部長になって多くの方々との出会いがあった事に心より感謝しています。

使用団体の皆様、長い間ご不便をお掛けしましたが、新しい自治会館での今後の活動を期待しています。ご協力ありがとうございました。

防犯交通部長 西郷 佳子

今回は3回目の班長でした。自治会活動にあまり関心がなかった私が防犯交通部の部長になってしまい、最初は不安で一杯でしたが、皆様の協力でなんとか全うすることができました。

今年は、自治会館の建て替えというイベントがあり、微力ながらこのイベントに関係できたことは良い思い出となりそうです。

自治会活動に携わって、松風台は大勢の方々の協力で住みよい環境が成り立っていることを感じることができました。良い経験をさせていただきました。

体育部長 岩田 克男

体育部長に就任以来、極度の体調不良に悩まされ、役員会・班長会と二度程欠席を余儀無くし、これで務まるのかと前途に暗澹たる思いでスタートしました。そうした中、執行部の皆さんから励まされ、体育部の仲間からも温かく支援頂き、その上体振の役員(本部を含め)の皆様からも常に声を掛けて頂きました。こうした皆様のご厚情のお陰で、やっと役目を全う出来たのだと思います。本当に感謝、感謝です。

体育大会では準優勝を獲得する予想外の喜びもありました。各種目のキャプテンを中心に、選手・体育部員が集まり、ミーティングや模擬練習を重ねた成果だと思います。これもまた、感謝、感謝です。

そして本年2月の新自治会館落成記念に実行委員の一員として参画できた事、今回が最後の自治会のお勤めと考えている私にとって、貴重な体験でありました。又々、感謝、感謝です。

皆さん、有難うございました。

環境部長 濱口 豊

自治会役員は一部の古参会員の方が勤めるものであって、新参者の自分には専門部の仕事はともかく、役員としての発言の機会はないであろうという認識でした。しかし、一方で仕事や親の介護、

葬儀で欠席がちな自分をサポートしていただき、また一方では拙い意見を取り上げていただいて、これではいかんと懸命に後をついていって、気が付いてみれば次代の役員さんに偉そうに引継ぎの話をしている自分がいました。貴重な経験、知己を得る機会を頂き、感謝しております。

自治会館建設を終えて

建設実行委員会委員長 真山武志

念願の新しい自治会館が完成しました。

旧自治会館は平成4年に建設されましたので、約25年で建て替えられたことになります。

年数から少し早いようにも思われますが、度重なる雨漏り、高齢者に使い難いなどにより建て替えました。

バリアフリー・エコを目標に、土足入館、広い集会室、広い収納室、トイレの個室化など検討された要件を満たしておりますが、今後使用して行く過程でいろいろな改善が望まれることと思われます。

実際に使用してみてもの使い勝手が大切です。この過程を経てより良い会館に育てて行きたいものです。

そのための費用として、厳しい建設費用管理のお陰で将来に向けて多少残してあります。

今後、自治会活動の一つとして、使い勝手のより良い会館に育てられたらと考えます。

一年を振り返って

防災会次長 行正 龍昭

2016年度は組織簡素化のため、これまでの自治会退役班長含めて98名の防災会員から、24名体制とし現自治会班長を防災会員とみなして活動しました。

これにより効率的な組織運営ができ、密度の濃い活動ができたと思います。

装備面では久しぶりに発電機を購入しました。照明、電動工具、新自治会館への臨時の電力供給など信頼性のある活動につながります。

2017年度は安否確認、救出、搬送、救護を組み合わせた訓練を取り込んでゆきます。

地域福祉への取り組み

ボランティアセンター長・湘北地区社協 理事(平成26年度自治会長) 有元 佳子

地域福祉への関わりは神奈川県保健師時代から始まり、37年間地域住民の保健衛生及び地域福祉に対し力を注いできました。

公的介護保険の導入が検討されていた平成9年にはモデル事業にも関わり、起こりうる問題点について検討した思い出があります。保健師時代に培った様々な経験が私の原点であり、現在の湘北地区で活動できる幸せな力になっているものと思っています。

現在湘北地区では社会福祉協議会の理事、及びボランティアセンターでの活動をしておりますが、地域の人々との出会いを通じて楽しく学び合い、支えあって交流が広がる様子が感じられ、嬉しい気持ちです。

昨年11月23日茅ヶ崎市社会福祉大会が市民会館で催され、地域福祉活動に貢献した人達(個人、団体)に感謝状が贈られました。 図らずも湘北地区から私が推薦されて戴くことができました。地域の皆様には感謝の気持ちでいっぱいです。 有難うございました。

まちづくり運営委員会委員長 行正 龍昭

2016年度は「住民協定」発効から5年目を迎えました。

業者に事前調査記入表をお願いし、これにより今までの事前相談会を省略出来、案件対応が迅速に出来るようになりました。

委員会発足時作成した「まちづくり運営委員会会則」の見直しを行い、全面的に改定を行いました。これらにより会の運用、運営が安定してきました。

茅ヶ崎市による「景観まちづくり市民団体」として、松風台自治会が表彰されることになり、さらに国土交通省住宅生産振興財団による「住まいのまちなみ賞」を受賞しました。

次年度以降、これらを励みに活動を展開していきたいと考えています。



おめでとうございます。

☆ 茅ヶ崎市社会福祉協議会会長感謝

有元 佳子 様

🏆 日時: 平成28年11月23日

🏆 場所: 市民会館 茅ヶ崎市社会福祉大会

🏆 受賞事由: 多年にわたり福祉活動をととして地域福祉の推進に貢献された功績。



☆ 住まいのまちなみ賞

松風台自治会(まちづくり運営委員会)

🏆 時期: 平成29年1月／表彰式は平成29年6月(予定)

🏆 主催: 国土交通省住宅生産振興財団

🏆 受賞事由: 住民・行政・専門家・民間検査機関と一体となって対応し、課題解決に向けて着実に取り組む。

☆ 第48回香川地区体育大会 準優勝

松風台自治会

🏆 日時: 平成28年10月2日(日)

🏆 場所: 香川小学校グラウンド

ホームページでは、個人情報保護の観点から
入居・転居・訃報・新成人
の掲載を省略しています。

編集後記

お陰様で、無事「まつかぜ」(第 41 号)を発行
することができました。執筆頂いた皆様のご協力
に、感謝申し上げます。



自治会ホームページ



「松風台自治会」で検索できます。
文化広報部のページ(メニューの[自治会]⇒[役
員・専門部]⇒[文化広報部])で、「まつかぜ」の
バックナンバーが閲覧できます。



旧自治会館



まつかぜ 第41号

2017年(平成29年) 3月10日発行

発行者 松風台自治会
編集者 文化広報部(林、久保田、田中、野原)
題字 富岡 真弓
挿絵協力 三輪 正彦、林 美
(敬称略)

